

○新たな施策の要望又は提案を求めるもの

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案 (. . 第 回総会 ; 市)		
種類	<input type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input checked="" type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他(情報の公表、実態の把握)	分野	<input checked="" type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国	担当省庁	防衛省
	<input checked="" type="checkbox"/> 県	担当部局	危機管理部
	<input type="checkbox"/> その他	名称	
件名	12 長野県内上空での「ごう音」への適切な対応について		
提案市	佐久市		
提案要旨	<p>佐久市内上空を飛行する米軍機等による「ごう音」により、住民が不安を感じていることから、県民に深刻な影響を与えないよう、情報公開や騒音測定など適切な対応を要望する。</p>		
提案理由	<p>米軍機等が通過する際の、「ごう音」により、住民より飛行物体や飛行理由等の問合せがある。</p> <p>更に、夜間の飛行や低空で飛行をすることもあり、不安を感じている住民がいることから、長野県内上空を飛行する場合は、飛行に関する情報を速やかに公表することを求める。</p> <p>また、低空飛行の自粛、及び騒音の実態を正確に把握するため、騒音測定の実施などを求める。</p>		
現況及び課題等	<p>長野県内において、「ごう音」に対する住民からの問合せや苦情は、平成 25 年以降、毎年 2 月から 5 月にかけて最も多い状況である。</p> <p>この時期の佐久市の住民からの問合せや苦情の件数は、平成 25 年が 19 件、平成 26 年が 51 件、平成 27 年が 84 件であった。</p> <p>佐久市では、住民からの問合せや苦情に基づき、長野県危機管理部を通じ、関係機関へ該当機や目的を照会しているが、全ての該当機については確認できず、目的等の詳細も不明であり、また回答に 1 週間以上の期間を要する状況もある。</p> <p>「ごう音」の騒音測定について、群馬県では、騒音の実態をより正確に把握するため、前橋市と渋川市に騒音測定器を設置し測定を行っていたが、平成 26 年 5 月、騒音測定の実施とその結果の公表等に関する要請を防衛省に対し行い、平成 27 年 4 月より防衛省北関東防衛局において騒音測定を行っている。長野県では現在、騒音測定は行っていない。</p>		
法令関係			